

新ましこ未来計画 町民アンケート報告書

(計画最終年度(令和2年度)の成果として)

令和3年8月

益子町 総務部 企画課

調査の概要

- ◆目的 平成 28 年度から 5 年間の町の経営計画書となる「新ましこ未来計画（以下「新未来計画」）」では、めざすべき町の将来像「幸せな共同体・ましこ」を実現するための 5 年間で達成すべき目標指標として、基本目標に対しては「成果指標」を、施策に対しては「重要業績評価指標（Key Performance Indicator。以下「KPI」）を設定しました。
本アンケートは、この成果指標、KPI のうち、アンケートにより捕捉する値の達成状況を確認するために実施しました。
新未来計画最終年度である令和 2 年度の成果を示すこととなる本調査の値は、新未来計画の最終的な実績値として活用します。
- ◆調査対象 本町在住の満 18 歳以上の男女
3 地区（田野・益子・七井）の人口構成比率に応じ、住民基本台帳から無作為抽出。
- ◆標本数 1,000
- ◆調査期間 令和 3 年 5 月 26 日～6 月 7 日（6 月 21 日到着分まで受付）
- ◆有効回収数 343（有効回収率:②34.3%、①38.0%、③③5.0%、④③3.9%、⑤③8.3%、⑥④0.0%）。
- ◆その他
 - （1）回答実数は、設問ごとに記載しています。
 - （2）本文中の「百分率」は小数点第 2 位を四捨五入、または複数回答のため、数値の合計が 100 にならない場合があります。
 - （3）本文中で各年のデータ等を表記する場合、今回行ったアンケート結果は②、令和 2 年に行ったアンケート結果は①、令和元（平成 31）年に行ったアンケート結果は③、平成 30 年に行ったアンケート結果は④、平成 29 年に行ったアンケート結果は⑤、平成 28 年に行ったアンケート結果は⑥と表記します。

1 回答者の属性

回答総数 343 人の男女比は、男：44.9%、女：55.1%と女性が多くなっています（①男：41.8% | 女：58.2%、③男：42.3% | 女：57.7%、④男：47.7% | 女：52.3%⑤男：43.2% | 女：56.8%、⑦男：47.9% | 女：52.1%）。

回答率が最も高かったのは 60 歳代で、53.8%でした（①70 歳代：60.0%、③80 歳代：48.7%、④70 歳代：53.3%、⑤80 歳代：49.1%、⑦70 歳代：59.2%）。

図表 1 回答者の居住地区（旧小学校区単位）（問 2 回答実数：343）

年代	益子小	益子西小	大羽小	七井小	小宅小	山本小	田野小	無回答	合計
18～19歳	0.6%	1.7%	0.6%	0.6%			1.2%		4.7%
20～29歳	3.8%	4.1%	0.6%	3.2%		0.9%	1.7%		14.3%
30～39歳	2.6%	4.4%	0.6%	3.2%		0.9%	1.2%		12.8%
40～49歳	4.7%	6.7%	0.9%	3.8%	0.6%	0.9%	3.8%		21.3%
50～59歳	2.0%	5.0%	0.3%	4.7%		0.6%	2.3%		14.9%
60～69歳	5.2%	3.2%	1.5%	4.7%	0.9%	0.6%	4.4%		20.4%
70～79歳	1.7%	1.5%		2.0%	0.9%	0.9%	0.9%	0.3%	8.2%
80歳以上	1.2%	0.6%	0.3%	0.9%	0.3%	0.3%			3.5%
年代未回答									
合計	21.9%	27.1%	4.7%	23.0%	2.6%	5.0%	15.5%	0.3%	100.0%

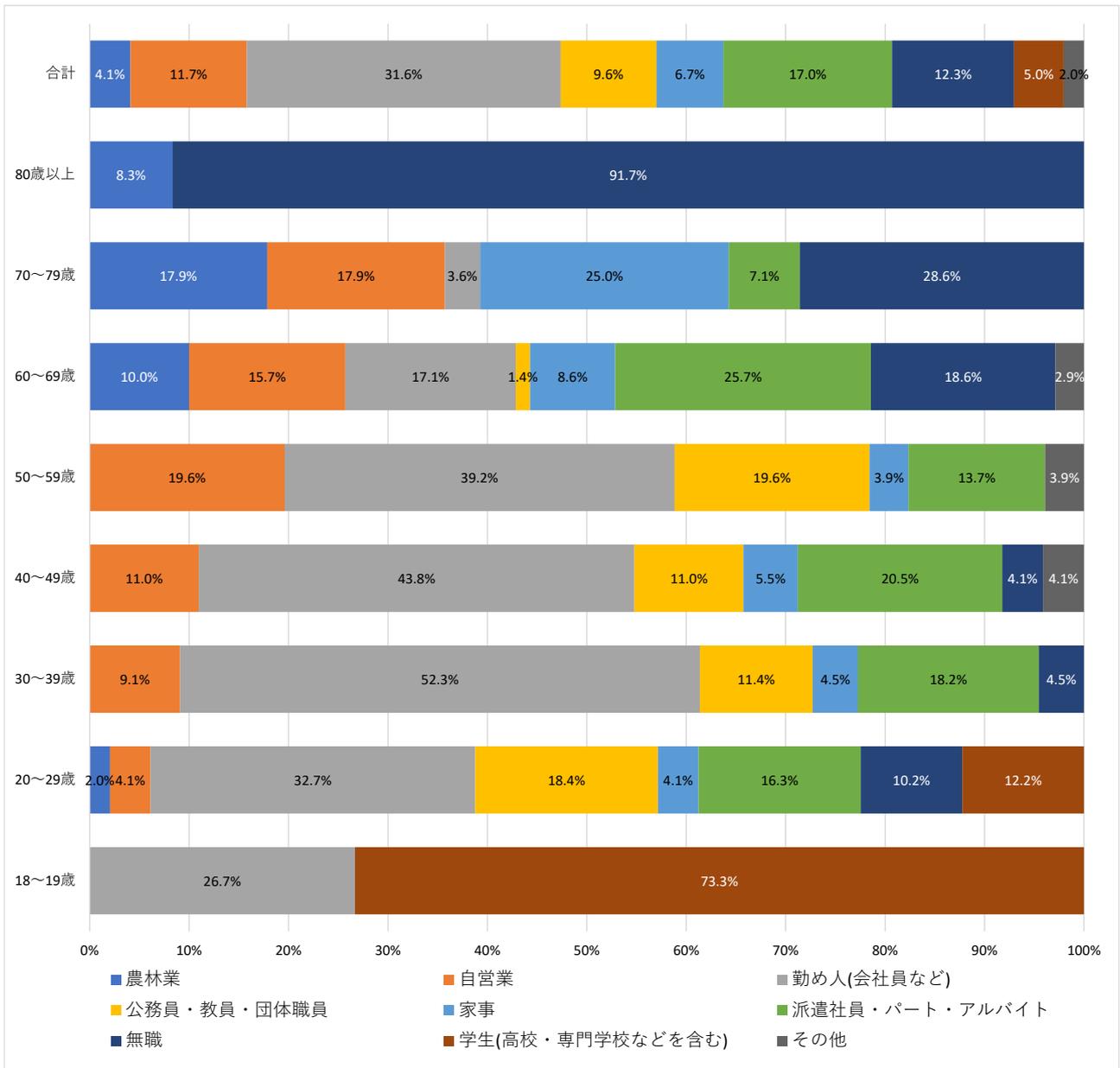
図表 2 各年代の回答率（問 3 回答実数：343）

年代	回答数	差出数	回答率
18～19歳	16	50	32.0%
20～29歳	49	210	23.3%
30～39歳	44	180	24.4%
40～49歳	73	180	40.6%
50～59歳	51	160	31.9%
60～69歳	70	130	53.8%
70～79歳	28	60	46.7%
80歳以上	12	30	40.0%
合計	343	1,000	34.3%

図表 3 回答者の全体構成（問 1・問 3 回答実数：343）

年代	男		女		合計	
	基数 (人)	構成比 (%)	基数 (人)	構成比 (%)	基数 (人)	構成比 (%)
18～19歳	6	3.9%	10	5.3%	16	4.7%
20～29歳	15	9.7%	34	18.0%	49	14.3%
30～39歳	21	13.6%	23	12.2%	44	12.8%
40～49歳	32	20.8%	41	21.7%	73	21.3%
50～59歳	23	14.9%	28	14.8%	51	14.9%
60～69歳	37	24.0%	33	17.5%	70	20.4%
70～79歳	14	9.1%	14	7.4%	28	8.2%
80歳以上	6	3.9%	6	3.2%	12	3.5%
合計	154	100%	189	100%	343	100%

図表4 回答者の職業（問4 回答実数：342）



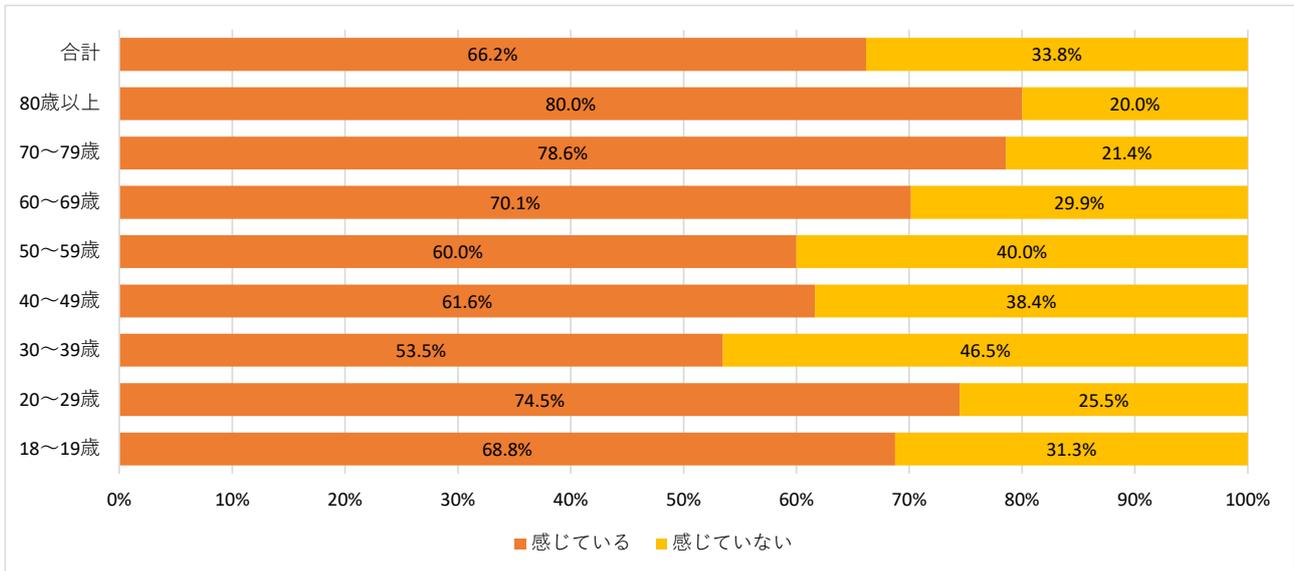
2 地域への愛着や誇りについて

(1) 地域に対する愛着や誇りについて

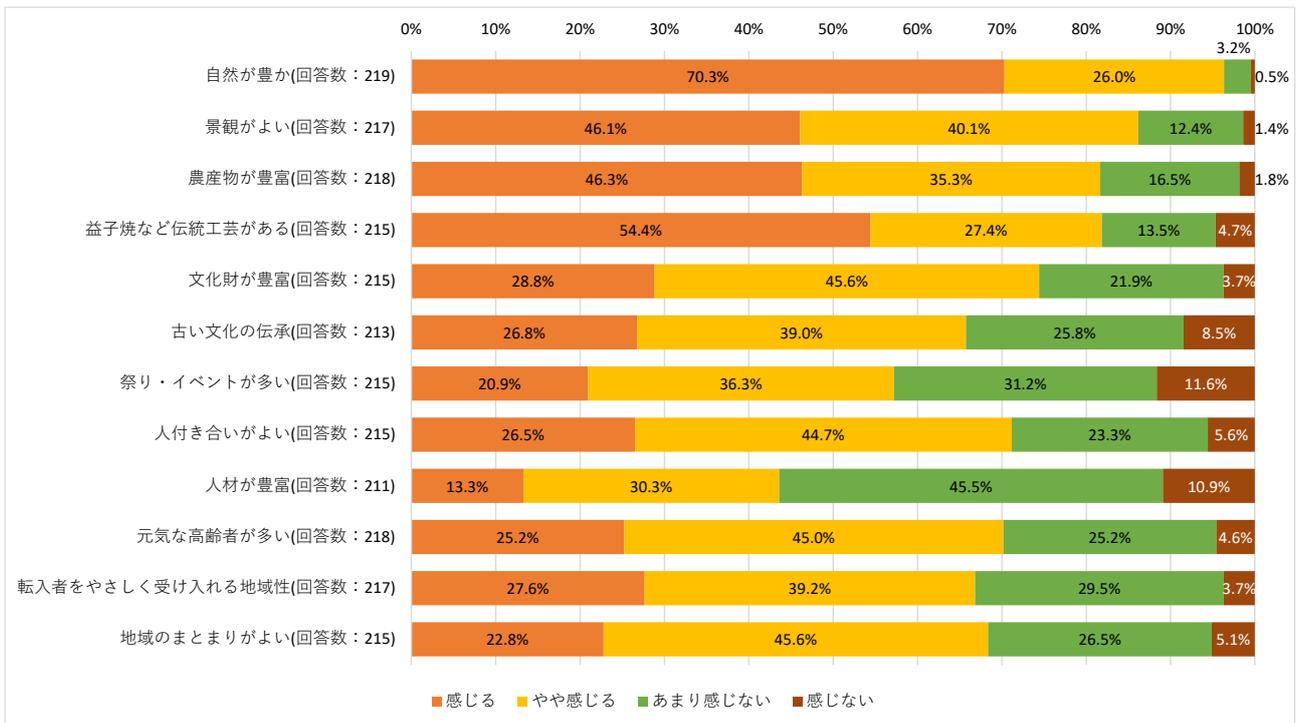
地域（自治会や大字程度の範囲）に対する愛着について、「感じている」と答えた方は全体の66.2%でした（①72.5%、⑩74.5%、⑳72.3%、㉘71.2%、㉟73.5%）。

また、「感じている」と答えた方に「どのようなことに愛着や誇りを感じているか」を尋ねたところ、ほとんどの項目で6割を超える方が「感じる・やや感じる」と答えましたが、「多方面に人材が豊富なこと」は、43.6%にとどまりました。また、「祭り・イベントが多い」は、前は64.6%でしたが、コロナ禍により今回は57.2%に落ち込みました。

図表5 地域に愛着や誇りを感じている人の割合（問6 回答実数：334）



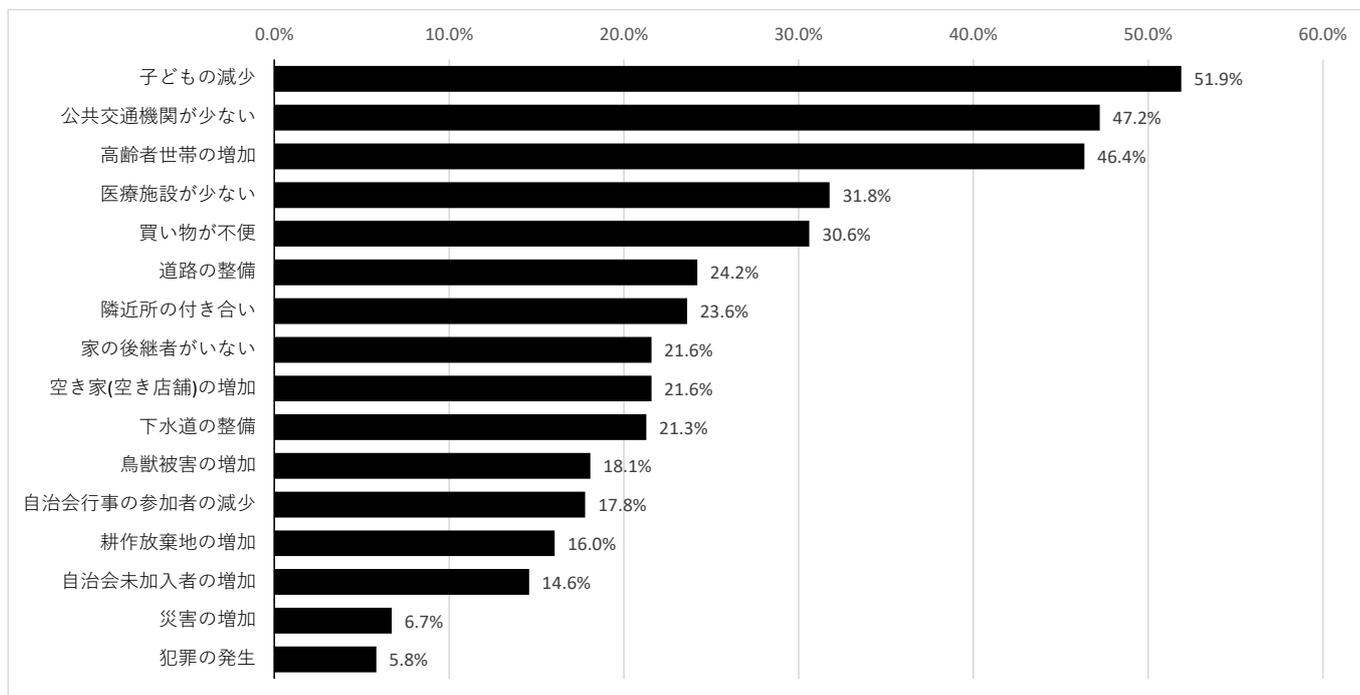
図表6 どのようなことに愛着や誇りを感じているか（問6-2）



(2) 住んでいる地域の課題、問題点、将来への不安について (問7)

少子化、高齢化について、おおむね 5 割の方が課題、問題点、将来の不安であるとしています。また、前々回から新たに設けた 2 つの項目のうち、「公共交通機関が少ない」は第 2 位の 47.2%、「買い物が不便」は第 5 位の 30.6%となり、それぞれ前回から順位を 1 つ上げております。

図表 7 地域の課題、問題点、将来の不安について (回答実数 : 343 複数回答)



図表 8 過去の本問における上位 5 項目

令和 2 年(5 年目)	令和元(平成 31)年(4 年目)	平成 30 年(3 年目)
1 子どもの減少(51.9%)	1 子どもの減少(49.5%)	1 子どもの減少(51.4%)
2 公共交通機関が少ない(47.2%)	2 高齢者世帯の増加(47.9%)	2 高齢者世帯の増加(50.0%)
3 高齢者世帯の増加(46.4%)	3 公共交通機関が少ない(42.9%)	3 公共交通機関が少ない(37.7%)
4 医療施設が少ない(31.8%)	4 医療施設が少ない(31.8%)	4 医療施設が少ない(31.1%)
5 買い物が不便(30.6%)	5 道路の整備(27.1%)	5 道路の整備(26.3%)

※ 「公共交通機関が少ない」および「買い物が不便」は、平成 30 年分から新たに追加した項目です。

平成 29 年(2 年目)	平成 28 年(1 年目)	平成 27 年(基準年)
1 子どもの減少(49.1%)	1 高齢者世帯の増加(45.7%)	1 子どもの減少(42.3%)
2 高齢者世帯の増加(48.2%)	2 子どもの減少(45.4%)	2 高齢者世帯の増加(42.0%)
3 道路の整備(30.8%)	3 道路の整備(26.9%)	3 道路の整備(25.3%)
4 医療施設の減少(25.7%)	4 医療施設の減少(22.7%)	4 医療施設の減少(21.3%)
5 家の後継者がいない(20.1%)	5 家の後継者がいない(22.2%)	5 下水道の整備(20.5%)

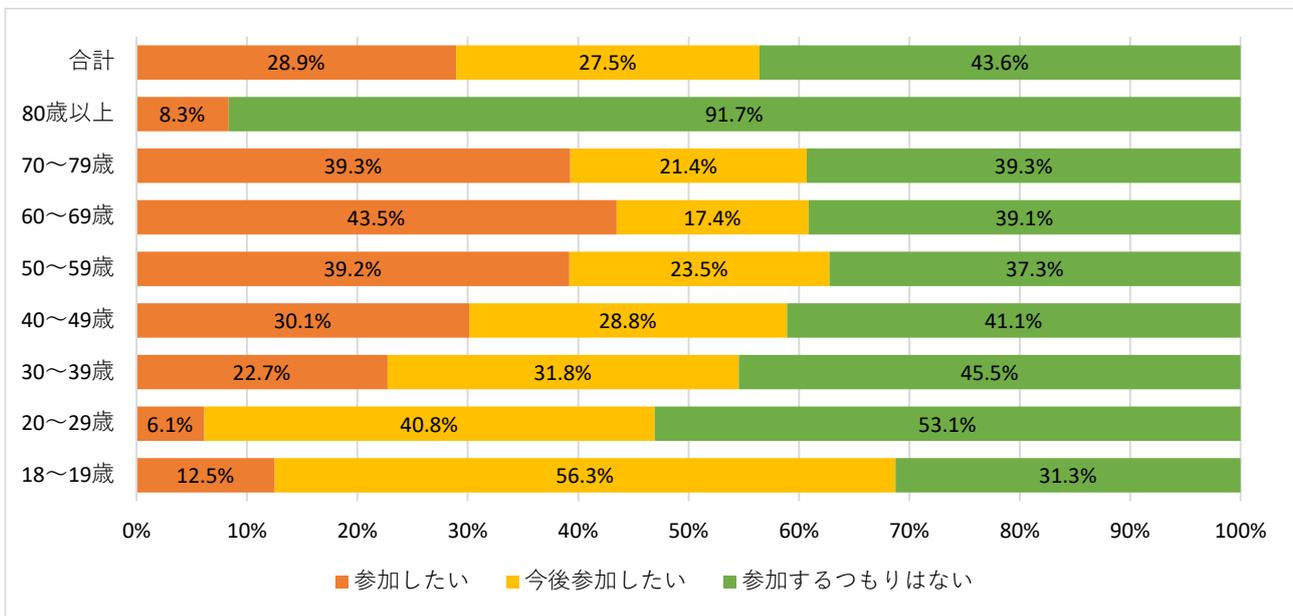
3 地域活動・社会貢献活動について

(1) 自分自身の地域活動・社会貢献活動について

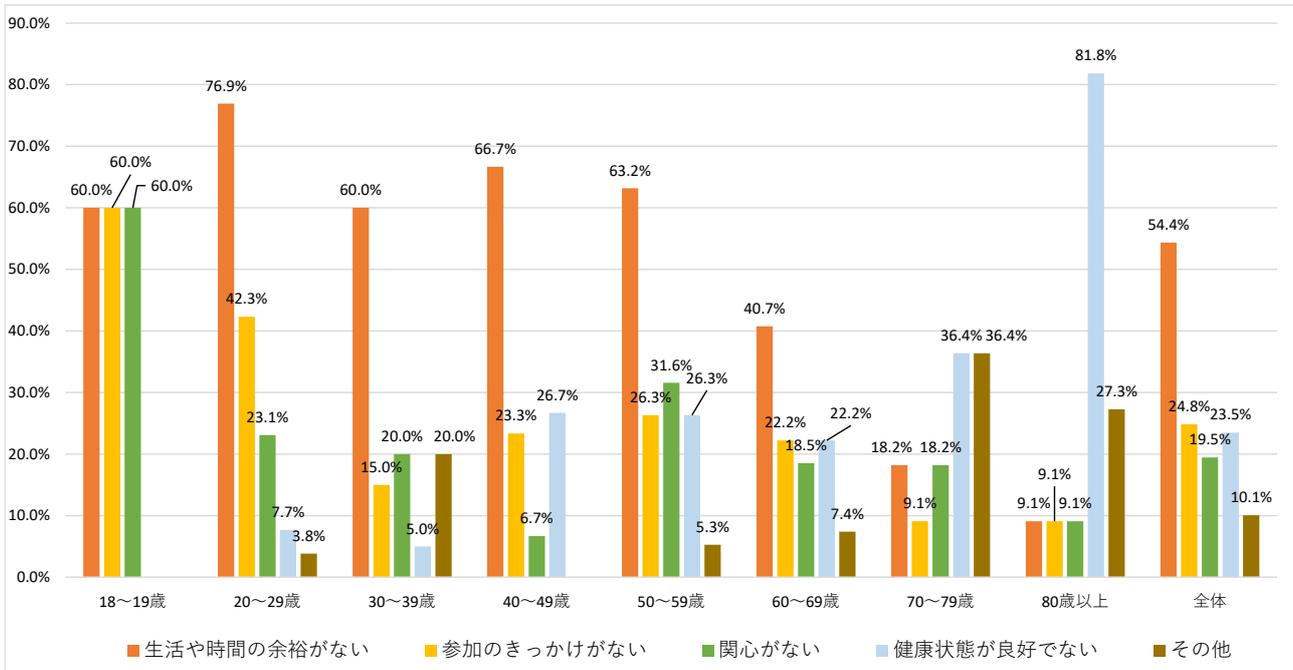
「参加している・今後参加したい」と答えた方は、56.4%となりました（①55.3%、⑩67.9%、⑳52.6%、㉔50.5%、㉗54.5%）。

なお、「参加しない・できない」理由としては、「生活や時間に余裕がない」と回答した方の割合が半数以上で最も高く、「参加できる場所など、詳しい情報がわからない(きっかけがつかめない)」「健康状態が良好でない」が続きました。

図表9 地域活動への参加意識はあるか（問5 回答実数：342）



図表10 参加しない・できない理由（問5-2 回答実数：149 複数回答）



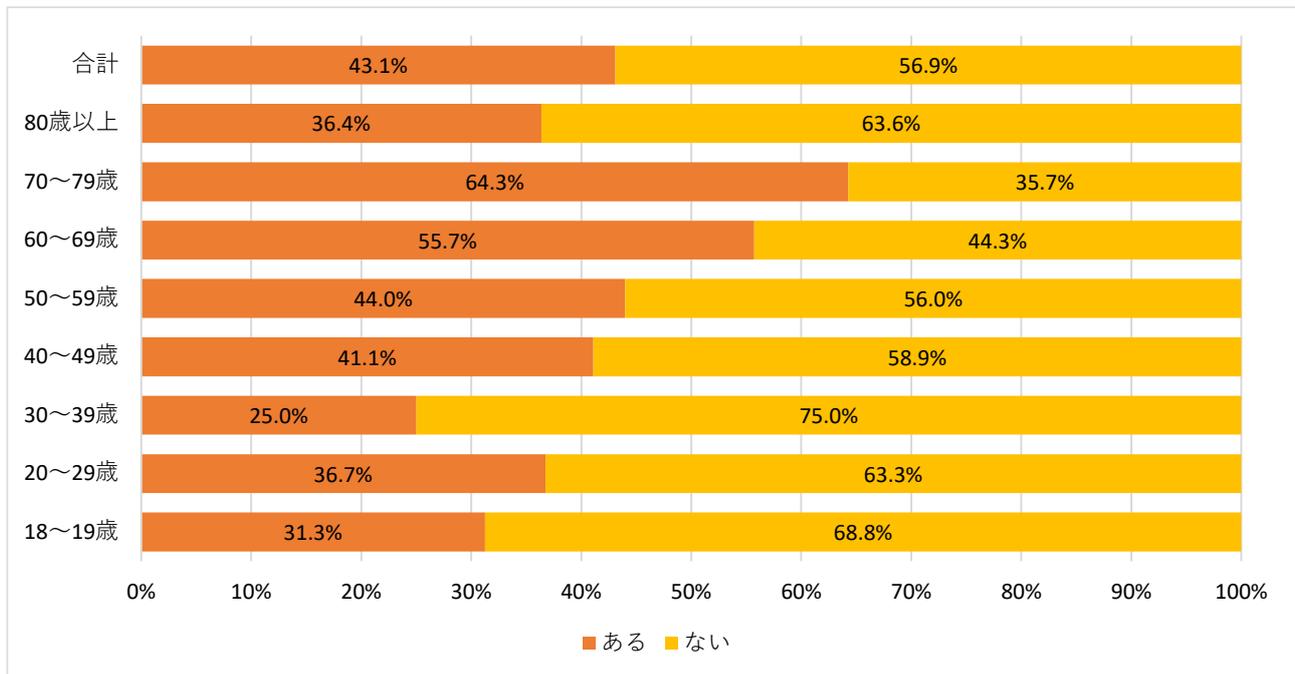
4 運動習慣について

(1) 運動習慣について

運動習慣は、43.1%の方が「ある」と答えました(①40.4%、⑩42.9%、⑳38.1%、㉔37.8%、㉗:39.6%)。

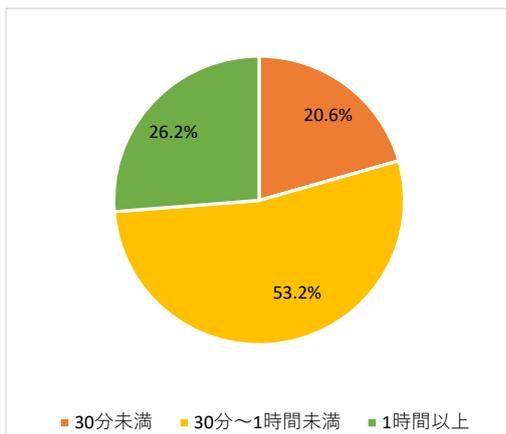
新未来計画では「運動習慣者」を「1回30分、週2回以上の運動を1年以上継続している方」としましたが、この条件に合致する方は、全体の16.4%でした(①16.3%、⑩17.9%、⑳21.1%、㉔17.2%、㉗18.0%)。

図表 11 運動習慣について (問 9 回答実数 : 341)

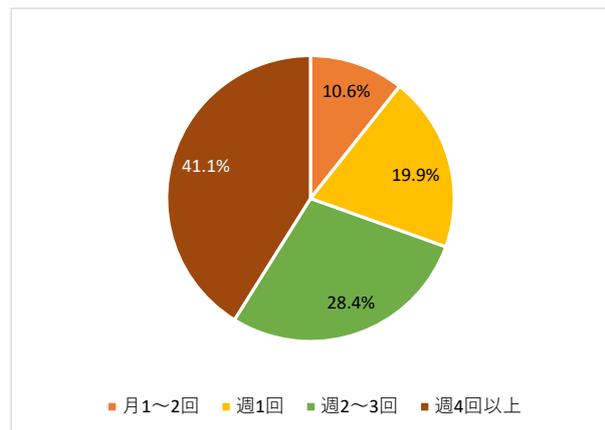


図表 12 運動習慣があると答えた方の時間、頻度、継続期間について (問 9-2)

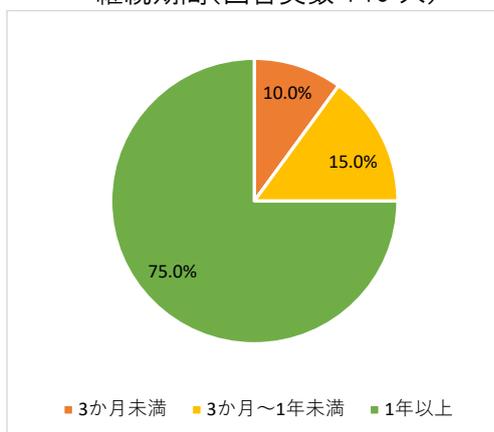
時間(回答実数 141 人)



頻度(回答実数 141 人)



継続期間(回答実数 140 人)

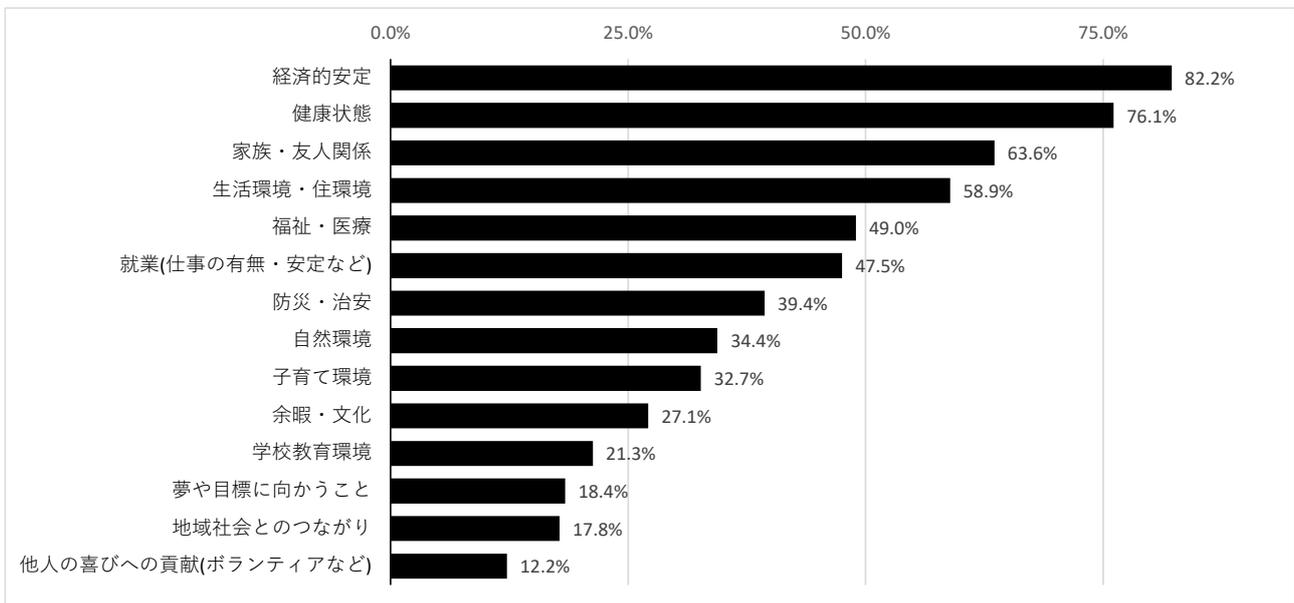


5 幸福感について

(1) 「幸せである」と判断する重要事項について（問8）

「経済的安定」（②82.2%、①73.9%、③080.0%、④980.5%、⑤877.0%、⑥877.5%）が最も高く、次いで「健康状態」（②76.1%、①74.5%、③076.9%、④979.6%、⑤878.1%、⑥774.8%）、「家族・友人関係」（②63.6%、①60.8%、③065.4%、④966.0%、⑤867.4%、⑥765.5%）、「生活環境・住環境」（②58.9%、①58.2%、③051.1%、④955.6%、⑤853.8%、⑥754.5%）、「福祉・医療」（②49.0%、①44.7%、③047.1%、④946.7%、⑤848.6%、⑥747.3%）の順となりました。

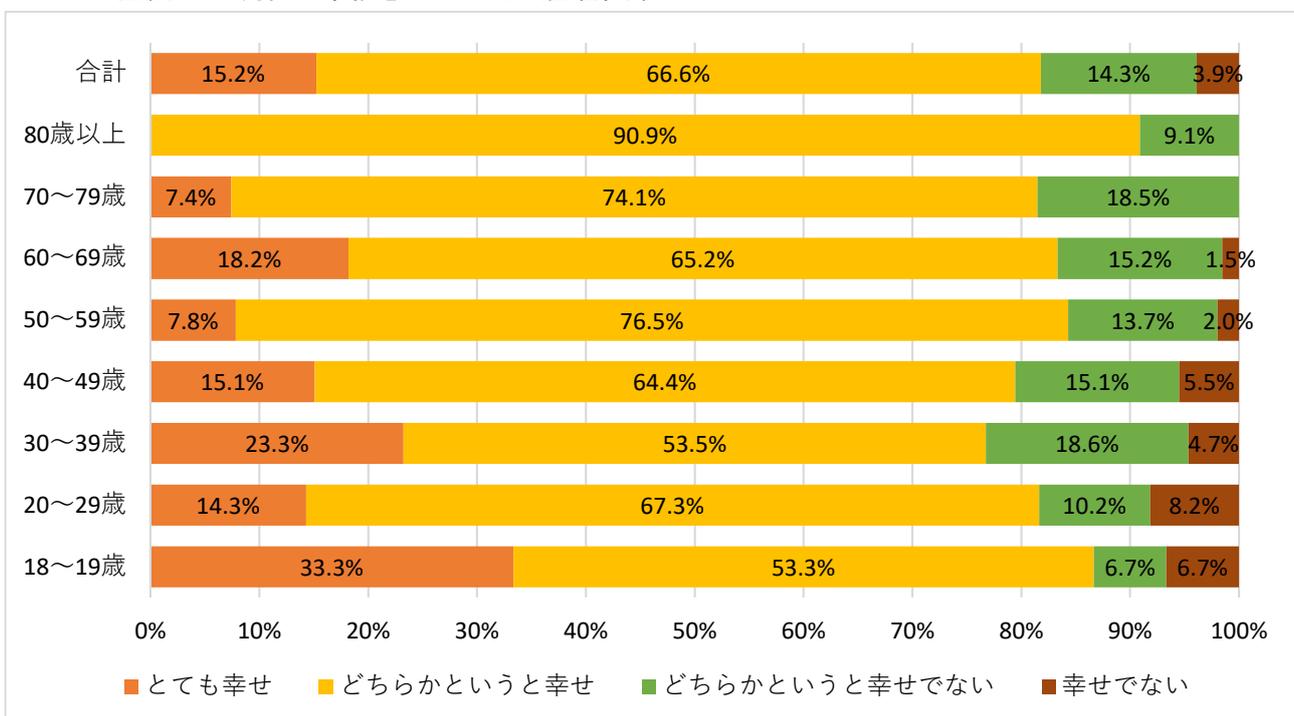
図表 13 「幸せである」と判断する重要事項について（回答実数：343 複数回答）



(2) 現在の幸福感について（問8-2）

「とても幸せ」「どちらかという幸せ」を合わせた【幸福感】は、全体で 81.8%でした（①82.0%、③090.7%、④87.4%、⑤85.8%、⑥90.9%）。

図表 14 現在の幸福感について（回答実数：335）



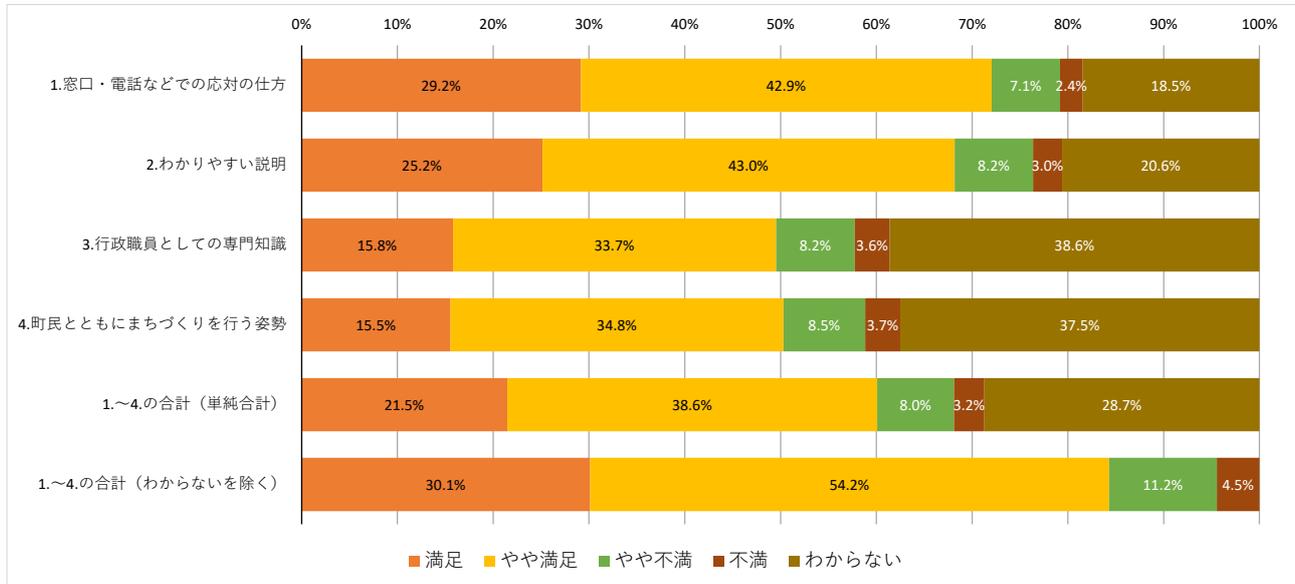
6 町職員に対する満足度について

(1) 町職員に対する満足度について（問10）

総合満足度※1における【職員に対する満足度】は、「満足」「やや満足」を合わせて 84.3%となりました（①79.8%、③080.5%、②978.0%、②883.7%、②775.5%）。

※1 総合満足度の母数＝「回答実数」－「わからない」

図表 15 町職員に対する満足度について



7 自由回答（誤字と思われるものや個別の名称等は修正）

（1）地域のどのようなことに愛着や誇りを感じているか（問6-2）

- 慣れ親しんでいる地元なので。
- 生まれ育った場所なので、地域・人・四季等の自然に愛着がある
- 子供たちが住みやすいこと
- 子育てにちょうどよい利便性、環境。
- 利便性が良い
- 文化的な、かつ田舎であること
- 町外への発信等努力している。結果”益子”が注目されている。
- 自治会の諸活動が活発なところと人と人との交流・会話が 많이 こと
- イベントや祭りは主に若者が盛んでよいか？
- 今は集会ができない事が残念
- 昨年転入したがコロナ影響でイベントや地域の人とのかかわりが少なく実感はない。

（2）住んでいる地域の課題、問題点、将来の不安について（問7）

- 都市部(宇都宮や水戸)から遠く、職が無い
- 就職先がない
- 就職できる・したい企業がない
- 新卒者の就職先の存在少ない！！他地域への移動、移住せざるを得ず。陶芸、農業重点行政ではなく、ハイテク産業(軽工業)誘致行政も必要！！
- 公共の移動手段が少ない
- デマンドタクシー時間 17 時終了にしてほしい
- 独居宅の増加、未婚の方の増加⇒人口減少
- 道路が狭い、歩道が危険
- 街灯がなく夜はとても暗い道が多い
- 小貝川沿いの為台風の時は川の増水が不安
- ごみの不法投棄が多い(小貝川堤防の中)
- 空き家がきたない、きれいにして？
- ゴミ燃やしの煙がひどい
- ノラねこが多い、ノラねこへのえさやりをする人
- 高齢者ばかり参加していて若い人がいない
- ごみ袋が 1 枚 50 円など税率が高いことを含め負担率が高いこと
- 特にない、なるようになる

（3）満足度に対するお気づきの点について（問10）

◇良い印象

- いつも大変お世話になり感謝しています。
- どの課に行っても皆さん丁寧でいい方だなと思います。
- 間違っ て母子手帳を役場に取りに行ってしまったことがあったのですが、窓口の方がとても丁寧に対応してくださりありがたかったです。今後ともよろしく願います。

◇部署により様々であるという印象

- 中央公民館職員の方々は対応が迅速！役場は課ごとに温度差がある。
- 手続きで詳しく説明を求めると、マニュアル本を出して調べながらの所が疑問に感じます。
- ④などは人によってかなり差があると思います。③についてはそういったことを知る機会がないのでわかりません。
- マイナンバー登録時の職員の対応が良かった。R3.3 月。ある課はなかなか窓口へ出てこない。あいさつもできない人もいる。

◇悪い印象

- 役場職員の態度が悪い

- 接客態度が悪い。役場内に行きたくない。
- どこまでが町職員かわかりませんが、役場の方々には良い印象はありません。
- 役所を訪れた際、あいさつをできない人がいる
- 言葉の使い方が悪い(接遇の勉強もしたのがいいですね)
- いつも忙しそうです。窓口に行くと対応したくなさそうな人もいます。
- 役場利用者に対し、対応しながらお茶を飲んだりしていたのはいかがなものか？
- 説明や対応の仕方が機械的である
- ある課の年配の女性職員の対応が悪くとても不愉快です。
- ある課の窓口にいる方ですごく対応の悪い方がいます。電話対応でも同様です。
- 電話を受けた職員は相手方に所属・氏名を伝えるべきではないか？かつては伝えていた。
- 手続きの時に対応してくれた方がすごく冷たく、分からない事が沢山あるから聞いていたのに、バカにされているのだと感じた。求職活動などの理由を疑われたのかと感じた。
- ある程度の専門知識を指導してから、それなりの部署に回してほしい。同じ事で3回も回された事があるので！！
- 税について尋ねたが「勉強不足ですみません」というお答え。その後勉強して答えられる様になったのでしょうか？誠実に答えるなら、勉強して後に2~3日中にご解答しますではないですか？
- 職員がお手洗いで歯磨きを行っており少々不快
- 工事の大型車の通行のため道路が歪んでいる連絡をして、業者が修理する事を伝えてくれたが、その後修理してない場合の連絡をくれという??

◇わからない、その他の要望

- 利用したことがないので分かりません
- 関りが無いので分からない事が多い。
- 関わる事が少ないので分からないのが本音です。滅多に行きません。
- 利用したことがありません。
- 町民に寄り添える益子町になってほしいです。コロナで色々できない事もありますが、それでもできる事があるはず。これからも頑張ってください。
- 福祉など高齢・子供など深く支援してほしい。
- 共働きが多く、近所付き合いも少ないようです。コロナ禍が早く終息してほしいと思います。どこへでも出かけられますように！！いろいろな意見が出来なくて申し訳ありませんでした。自分でできることを毎日しています(生きていく命を大切に)
- 職員が各家庭を訪問し(1回/年)、悩み事、困りごと等を聞いて頂く。
- 町内全域に早く下水道完備してほしい。

(4) 町政全般についてのご意見

◇1 結婚支援

- 若い世代の見合い的な活動はあるが、個々の連絡(サポート)の通知があれば参加しやすいのでは？将来人口増加につながるために近い事は、独身の方の幸せ応援も必要ではないか？

◇2 少子化対策

- 子ども手当等、子育ての手助けになるような補助が定期的にあるとうれしい。現金支給、町内で使用可能なチケットなど生活の助けになるような物。(コロナの影響もあり、パートの時間が減らされてしまい生活的に厳しくなりつつあります)
- 子育てに関してとても協力的で助かっています。「マッソ」の受給は今後も継続していただきたいです。
- 子供の医療費負担を高校生(18歳まで)にしてもらいたいです。芳賀町など他の町ではすでに実施されているので、益子町もぜひ子供たちの為に税金を使っただけならありがたいです。窓口負担なしで高校生も病院に通うことができたら、とても助かります。あと、インフルエンザワクチンも高校生まで子供は無料でできると助かります。次世代を担う子供たちの為に検討よろしくお祈りします。
- 最大課題は人口減少だと思う。若者が町に住み子供を産むためには、やはりお金です。国が財政緊縮を続けている限り町だけで少子化を防ぐのは限界があるのではないかと思う。益子の伝統文化を守る政策や自然豊かな環境を残そうとする姿勢には賛同している。町を守ることは国を守ることで、自分も子供を育てる身として益子の事を考えるのでよろしくお祈りします。

- 益子の町がより良く、住みやすい町になればいいなと思っています。子育てがしやすい町づくり、働く親に優しい町づくりをお願いします。
- 共働き家庭が増え、子供をスポーツ教室などに参加させることができない親が増えてきている。そのような親を支援する意味で、スポーツ教室などへの送り迎えなど、無料の送迎バスがあると良いと考えます。
- コロナ禍で色々な活動が制限されていますが、自分達や子供のために今後もより良い政策を立てて頂ければ協力したいと思います。

◇3 教育・文化

- 教育にできるだけお金を…。電子黒板やデジタル教科書など、高いものが多いのですぐには揃わないと思いますが、ICT 教育には不可欠なのです。長いスパンで予算を組んで頂いて、引続き整備をお願いします。図書館の完成がとても楽しみです！
- 町長さん、教育長さんが子供に対して、いつも明るく大きな声であいさつをしてくれるのが子供にとってすごく嬉しい事だと思います。田野地区の子供達は学校では先生に注意されるからあいさつをするけど、一歩学校から出るとあいさつができない子供が多いので、町長、教育長さんを見習ってほしいです。どんな時でもあいさつは大切だと思います。
- 図書館ができるのを家族で楽しみにしています。
- 図書館(図書室)の充実。
- 学生の時学習に適した図書館が無いことに対して不満でした。図書館の設立(学習室の充実)をぜひお願いします。

◇4 農業・道の駅

- 農業を引継ぎたいのですが、機械の更新や、土地の整備が必要。補助金制度を検討していただきたい。後継者になりたい魅力がない。
- 農作物の獣害(猪)が酷い。駆除を積極的に行って欲しい。
- 遊休耕作地や荒れた山林(私有地)を有効活用して頂くか、国や県、町に返納できる制度や仕組みづくりを構築して貰いたい。
- 道の駅を今よりもっと良くしてほしい。ドッグランとか、オートキャンプの出来る施設とか、地域とタイアップした形にもしてほしいと思います。合わせてもっと益子を PR すること。益子町の HP をもっとリニューアルして、使いやすくなりやすくしてほしいと思います。期待しています。
- 道の駅(益子)をもっと魅力あるものにしてほしい。野菜が高い、品種が少ない。私は毎週道の駅(芳賀)に野菜購入に行っています。土曜日曜は多くの方が野菜目当てで来ています。全体的に魅力がないので最近には行っていません。
- ドッグランを作って欲しい。道の駅に作ると集客に良いと思います。
- 6/4(金)のテレビ東京よじごじ Days 見てたら、「進化した道の駅」特集でおみやげランキングの所で第5位「とろたまプリン」が紹介されてビックリ！！これからヒット商品を研究開発お届け出来たら周知してもらえ近道かと思いました。

◇5 就労

- 雇用創造の意味で企業を誘致して下さい。
- できれば企業の誘致を。
- 益子町で仕事が少ないので町外に仕事に行かなくてはならないので、工場等の会社誘致をし町の雇用を増やしてほしい。
- 若者の町離れによる急激な人口減少が続く、高齢者の町になって来ている。若者が定住出来る企業の誘致等が必要と思われる。
- 仕事が少ないから出ていく人が増えるのではないのでしょうか。お祭りばかり PR していますが、町の人のためになることをしているのかと思います。コロナに気を付けなければならないのに土祭をすとか納得できにくいです。そのお金は経済的に苦しい人に使えばいいのに。

◇6 観光

- 益子町は土祭など住民が主体となって活動しているものが多く、とても活気があって素晴らしいと思います。
- 祭りごとが多いのでは？
- イベント事(開催等)関係者だけで町民全体としての盛り上がり欠けているように感じます。

◇7 商工業

- ましぼカードはとてもありがたいのですが、個人のお店が多く、1度も使っていません。もっと他に有効な使い道があったのではないかと感じてしまいます。
- ましぼの1回の使用ポイントを無制限にしてほしいです。例えば、500ポイントで何か商品を1つ無料で買った、などの方がポイントを貯める気持ちが上がる。

◇8 道路・公共施設・インフラ整備

- 町中の発展ばかりでなく農村にも目を向けてほしい
- 道路の整備
- 側溝の整備
- 生活道の整備
- 大型自動車の交通量が多い道路に歩道や悪路の整備を早急に対処してください。下水道整備後の道路の舗装工事が行き届いておらず最悪の環境！益子焼や道の駅の観光業に尽力あるのも良いが、町民が豊かさを感じることができなければ今後も町外からの移住者を増やすことができないと思う。
- 奥地在住の道路が袋小路になっていて土砂や工事で抜け道がない地域もあるので確認し考えてほしい（災害等の不安あり！！）
- 最近は減多にないが、夕方から深夜にかけて同じ道を往復して騒音を立てる暴走車が出没していた。また一般車のスピード超過も酷い。郊外では歩道がないため高齢者の散歩が心配。警察による巡回を増やしたり、センターラインに突起物(チャッターバー)の設置など対策して欲しい。
- 砂利道の整備⇒年寄りの散歩の妨げ
- 城内坂の方や道の駅等はきちんと整備されていて魅力的ですが、道は通りにくいし全体的に錆びれた町感があります。
- 子供の通学路の車道の溝がひどくて、たまに水がかかっているのを見るので、そういう道が悪い場所をきれいにしてほしい。
- 個人所有地に隣接する国・県・町の管理地(道路)の環境整備(草刈り等)は、これまで個人がしていました。今後はどうあるべきか検討が必要と思います。
- 農道ばかり整備していないで、子供達が安全に通学できるように歩道の整備もしてほしい。益子町は城内坂だけではないと思います。城内坂や焼き物関連に対して、手厚い支援ばかりが目につきます。多くの税金を納めているサラリーマン等にも同等の支援が欲しいです。今のこの状態だと若者はどんどん益子から離れていってしまうでしょう。
- 道路整備が遅い。通学路だけでも安心して通れるように。暗い道路が多い。
- 通学路(歩道)の整備をしてほしい。
- 通勤道路の整備、特に石並みの道の駅曲がり角、益子方面からのカーブで、停車中車が見えない。衝突しそうになってしまいそう。
- 何にポイントを絞って計画しているのか不明です。中学生の通学路が狭い道路が多く、危険だと思います。幸福は最低限の安心、安全の上に成り立つものだと思います。以前、通学路で車が反対車線に飛び出してしまう事故がありました。中学生が通学する時間とはズレていましたが、もしズレていなければ大きな事故になっていました。
- 東日本大震災時、その他の異常事態発生時に起因すると思われる町道区分標識(道路に埋設されたコンクリート角柱)で倒れたり、抜けたり等異常状態のまま放置されたもの多々有。上部に有る物落下の危険。写真持参、提示し、担当課に修復申し入れたが、多々有るので多忙で無理との回答のまま。
- 自転車サイクリングロードの充実。道の駅から小貝川沿いを利用した益子駅までのリンリンロードの整備。
- 脇道に街灯が少なすぎて暗い
- 町の中心部以外は街灯が少ないので増やして欲しいです。
- 星の宮地区の街灯の設置⇒何度も願い報告するも設置ならず
- 外灯が少ないので、先行き子供の通学等が心配
- 同じ税金を払っているのに、城内坂の辺りだけ発展している。中高生が帰りの時間に照らすライトすらないのはお金の遣い方、間違っているんじゃないか。
- 西小入口の林が昼間でも暗くてこわい。少し切って明るくしてほしい(子供1人で歩かせられません)。
- 町中の道路に入り組んだ電柱の整備。電柱がはみ出していると安全上よくない。
- 陶芸メッセ・益子芝生広場の西側にある町営駐車場ですが、車を駐車する枠(白線)が消えているため、

とても使いづらく感じています。どうか直していただけますようよろしくお願いします。

- 益子町の公私諸施設、特に高齢者用不十分、貧弱。真岡市の充実した諸施設、機能を活用出来る様両市町を結ぶ例えば小型バスによる公共・公営交通機関(格安料金)必要。真岡市に協力支援要請要。”かさましこ”の生活基盤補足向上充実協力版。
- 全国チェーンのファミレスやカフェがあるといいと思います。益子町だからこそ、陶器を売りにしているのは分かりますが…蕎麦にしても、イタリアンにしても、お皿代なのかとにかく高いです。お金のない若年層でも利用しやすい集まれる場所があれば、もっと素敵な町になるのではないのでしょうか。
- 益子町にも総合病院が出来るとありがたいです。
- 耳鼻咽喉科、眼科の医院があるとうれしいです。
- 今年2歳になる子供の母です。町内に小児科の病院がほしいです。現在は熱が出ても真岡市内の病院まで連れていっているの、親子共にしんどいです。その他にも、皮膚科・耳鼻科もあると通院が楽になります。また、遊ぶ施設ですが、祝日に利用できる室内の遊び場が欲しいです。図書館を新しく造る計画があると思いますが、その中に子供の遊ぶスペースを設けてもらえると、利用者も増え、子育て中の親は助かると思います。
- 道の駅周辺にも自然を活かした公園等の施設があると良いと思う。
- 公園が少ない(南運動場の公演もクモの巣や汚れで遊べるような状況じゃない)。北公園みたいにきれいな公園を増やしてほしい。できれば改善センターにも、ちゃんとした公園がほしい。
- 小さい子供が遊ぶ公園などに除草剤をまくのは良くないと思います。
- 城内坂ポケットパークに公衆トイレがあると便利になると思う。観光客、陶芸メッセ、バス停までいかないと使用できない。陶器市など不便でなりません。
- 下水道のできるのを待っているのですが、途中で終わってしまったのですがどうしてですか。
- 益子町塙に住む者ですが、下水道の整備を早く進めて頂けませんか？下水課の方に問い合わせた時は、遅くとも令和8年には完備すると言われましたが、浄化槽の浸透升が浸透しなくなり、2つ穴を空けています。その穴ももう限界でくみ取りが頻繁です。18,000円/回かかり、すぐもちません。穴を空けるのに17万円かかります。合併浄化槽を勧められても町からは補助金が出ません(計画があるので出ない)。よろしく願い致します。

◇9 生活環境・空き家対策

- ゴミ袋が高い
- 粗大ごみ収集をしてほしい。よろしくおねがいします。
- 運転免許証を返納した後の心配なのですが、粗大ゴミ等の処理をどうしたらいいかわかりません。
- 人口減少、空き家が多くなり、犯罪が増えてくるのが不安である。
- 新興住宅地などは、初めのうちは夫妻も若く、子供も多く賑やかだが、20年もすると子供も家を出てジジババタウンになってしまう。空き家も多くなる。そのような家を若い人(他人でも)に引き継げるような制度(移住制度。ご当家の人はその家賃などを活用して別な便利な所、施設に移住するなど)。それにより住宅地の若返りを促進する事業はいかがですか？
- 町内には荒れた空き家があります。環境美化のため、持ち主に対してもっと厳しく行政指導をやってほしいです(条例もつくる)
- 老後の経済的不安、跡継ぎのいない大きな80坪の自宅・庭はどうしていくべきか。

◇10 高齢者

- 高齢者に優しい街づくりをお願いします。
- 私も60代ですから、女の一人暮らしになりそうです。そこでそういう人達で集まり、特技や趣味で毎日楽しく暮らせれば、そういうことができるように行政や町職員様に協力してもらって、できればと思います。
- 老後国民年金で入れる施設があると良いと思います。
- お墓の心配です。骨を置いてもらう所を探さなければならぬのですが、お寺ではない公共の共同墓ができるとうれしいと思っています。

◇11 健康・福祉

- 福祉の充実を図ってもらいたい。
- 医療福祉に力を注いで頂きたい。町長に期待しています。
- 専門的な職が多い町なので、昨今のご時世にてきつい生活をされている方がいるとお聞きします。手厚い支援を希望いたします。

- 障害があったり、体が不自由だったり、何らかの事情で車の運転ができない方々があります。そういう方達が無料で自由な時間に送迎を頼めるサービスがあるとよいのかなと思います。
- 4世帯同居でそれなりに幸せであるが、老々介護の為70才代の自分達夫婦には自由が無いので辛い。デイサービスも利用しているが、週一回なので…。町のケアマネさんに相談し、気持ちが晴れる時はうれしく思います。
- 介護認定調査について、もっとちゃんと調査して欲しい。特に●●さんの調査の仕方はひどい。
- ワクチンを早めに打てるように対応してほしい
- 一日も早くワクチン接種お願い致します。
- 早くコロナウイルスに対してワクチンがほぼ受けられるようになると少々安心します
- コロナ禍で収入が減った。毎日生活するのが大変になった。お金の余裕がない。現金の支給をお願いしたい。子供の将来の夢をあきらめさせなければならなくなる。
- コロナ感染症に対する支援金はもっと出すべきだと思う。益子町は観光業が多くを占めていると思うので、民芸店ではなく個人の窯元を支援していただきたい。陶器市がないと収入が減る。モノ市は失敗だと思う。Web陶器市はあまり好ましくない(陶器は手にとってみて初めてよさが分かると思うので)。
- コロナワクチンを早く接種したいのですが、東京都か大阪の方ばかり目立っていて、地方が置いてきぼりになっているようです。同じように進んでいかないと、町の発展はほど遠いと思います。しっかりしてください。
- とにかくコロナだ もっと簡単に
- コロナに負けない町づくり
- 新型コロナウイルス感染症が終息した後にはもう一度前のような益子町に戻ることを願っています(観光・イベント・人とのつながり等)。
- コロナに関しての情報の出し方に問題あり。新聞には出さない、ネットにも出さない、益子広報だけでは大事な情報も把握できない。町民の関心事ですので色々な方法で町民に伝えて欲しい。すぐにやって欲しい!
- コロナワクチン接種に対する情報が少ない。日程についてどんどん情報を出してほしい。集団で接種出来る場所は検討されているのですか?

◇12 自治会・地域

- 強制的な自治会、消防、行事等への参加、全員が同じに向く社会はありません。益子町以外の生まれの人はずっと多い。高齢者が多いというのは高齢者の意見が強いということ。昔からのやり方を変えられない町になっています。根元からの考え直しが必要なのでは?世代が総入れ替えされるまでは変わらないでしょう。今のままでは
- 身内意識が強い。外から入ってきた者(30年以上)に壁を感じる時がある。
- 町職員と地域住民との対話が必要(自治会公民館)
- 住みよい町づくりのために、ボランティア活動をしているグループ団体があります。それらの方々がやりがいを感じ、活動しやすいように行政がもっと支援する(認める)ようにしてはどうでしょうか。

◇13 公共交通

- 公共交通機関が少ないと感じます。高齢者や自動車免許を持っていない人向けに病院やスーパーなどを巡回するバスなどがあると良いと思いました。
- 交通の利便性を他の近隣自治体との連携が必要である。
- 車を運転できない人の「足」として、公共交通機関が便利になったらなあ…と思います。高齢者の方が車を運転していて心配になることがあります。そうせざるを得ない実情があるのかなとも。また、中学生が進学先を選ぶにも、公共交通機関で行ける学校が多ければ、将来の可能性も広がると思います!
- 真岡市のような町の中を安く回るバスがあると良いのですが(日赤の病院まで行ける巡回バス)。電車だと時間の感覚が長く(1時間に1本では…)
- 自分の育った町、その環境、人、文化が好きなので、栃木で職を見つけ帰ってきました。しかしながら、都市部から離れているのが不便なためか、同級生が都市へ引っ越して、以前益子にあった人との関係が少なくなりました。自分も職場の近くに引っ越そうか迷っているところです。好きですが、移動に時間がかかり、車も必要であるため住むには不便です。
- 町の中央から離れて居るので、道の駅等のイベント等なかなか行く事が出来ない。

◇14 町財政・町税

- 職員の方の努力でできることではないと分かってはいますが、若い世代や将来世代のために、ぜひ減税をお願いします。行政への依存度が高い高齢者世代とは違い、若い世代が求めることは、福祉や行政サービスではなく、可処分所得が増えること、すなわち減税です。人口比で高齢者世代が多いことは重々承知していますが、町の未来のため、ぜひ若い世代の意見も汲んでいただきたいと思います。
- 65 才以上 1 人暮らし年金生活者なので、町税を免除して下さい。あるいは減額でも！！
- 問 7 にも記入しましたが、小貝川の台風時の増水は大丈夫なんでしょうか。財政として現在、何か対策はしていますか。又、今後何か対策をする予定はありますか。

◇15 役場・町職員

- 町職員の方々も町民の事をいつも考えていただきありがとうございます。
- コロナワクチン接種のすばやい対応に感謝します。私も 85 歳以上の母を連れて接種を受けました。職員さんの懸命な対応に心うたれました。一つ一つの心遣いが良い町、住みやすい町にかかすことが出来ないんだなと思います。
- 広報ましこ、とても活用できて良いです。一覧できるのが助かります。
- 現町長に後最低 10 年は頑張ってもらいたい。
- 土日月に何回か運営しては
- 勤め人のために土曜を半日だけでも良いので毎週開けてほしい。
- 市役所の窓口受付時間を延長していただきたいです。また、土日の受付もして頂けると助かります(仕事が土日休みのため)
- コンビニで証明書等の自動交付に対応して欲しい。
- 職員の異動が早すぎる(若い人が 1 年で他へ異動)
- これだけ少子化な益子町に色々な支援(保育料無料 0~2才も)をしてくれているのに、窓口の方や電話での対応が悪いと頼りにくい。保健センターの方々はずごく優しくとても頼りやすい。あくまで個人的な意見ですが…益子町で生まれ育ったわけではなく、外から嫁に来る女性も多いと思います。なので、子育てママに優しい町になってほしいです。
- 職員によっては上から目線で話をする人がいる。公務員である事で町民を下に見ている職員がいる。
- 個人情報扱いに緩さを感じたことが何度かあります。職員の資質なのか、組織として意識が形成されていないのかは不明ですが、まずはそのような事実が住民に及ぼすリスクを理解して、改善に努めていただきたいと思います。
- 別人の税金納付書が発送されたので、役場の税務課まで届けましたが、「届けてくれてありがとうございます。」の一言がなく残念でした。
- 終業近い時間になると対応が雑、特に電話は顔が見えないので口調が急いで後日にしてほしいように聞こえる。電話も誰が出ているか分からない。

◇16 全般

- 町の行政の細かい所は分かりませんが、町が良い方向に進んでいるのが目に見える形で感じられてきています。これからも期待しています。
- これからの時代、益子町も若者世代が離れていかない町づくりを願いたいと思う。
- 私自身は益子へ嫁いで 38 年になり、今は益子が大好きです。若い人達が益子に対して魅力を感じてくれれば良いなと思います。私の子供達もどうしても宇都宮やその他方面に…仕事もそうですが買い物もそうです。
- さらに住民や地域にいい意味で目を光らせてくださいませ。何気ない住民の会話や通勤途中の道路等の様子などに気配り目配り心配をぜひお願いします。
- 町が閉鎖的である。
- 私は他県から来ました。町全体がとても閉鎖的だなと感じました。自治会、育成会、地元の方々に固まり、自治会の入会金などもあり(高い)入りたくありませんでした。育成会も強制的で仕事にも影響しました。医療機関も少なく、高齢になったら車の運転は不安で、交通機関も整ってないので、この町に住みたいとは思いません。
- お祭りは楽しみです。最近引っ越してきたので、まだ見たことがないですし、何か事情がない限り、ここに住みたい！とはあまり思いません。プレゼンしてほしいくらいです。

◇その他

- いつもお世話になっております。今後ともよろしくお願ひ致します。
- 防災無線の受信機がありますが、音が悪くほとんど用を成していません。
- ハザードマップ水害(小貝川洪水の場合)七井地区なのであぐり館が対象ですが、小貝川を渡ることが困難な場合はどこへ？
- このアンケートは無作為に 1000 人抽出しているらしいですが、この 10 年くらいで私は 3 回くらい答えているのに、うちの 18 歳以上の他の家族には 1 回も届いていません。広く町民の意見を聞くためには抽出の仕方も考えた方が良くないのでしょうか。答えている人に出しているのだとしたら、それは町民の声とは言えないと思います。アンケートに答える機会は平等に与えてください。
- 特にありません